

次第 Program

1 開会

Opening Performance

～ 岩手県立遠野高等学校邦楽部演奏 ～
Traditional Japanese Instrument Club of Tono High School

2 挨拶

Speech

- (1) 遠野市長 本田 敏秋
Mr. Toshiaki Honda, Mayor of Tono
- (2) チャタヌーガ市長 アンディー・バーク
Mr. Andy Berke, Mayor of Chattanooga City

3 訪問団の紹介

Introduction of the Delegation from Chattanooga

4 記念品贈呈

Giving Memorial Gifts

- (1) 遠野市長から
From Mr. Honda Toshiaki, Mayor of Tono
- (2) 遠野市教育文化振興財団理事長から
From Mr. Masunori Oikawa, Chairman of Tono Education and Culture Foundation
- (3) 岩手県立遠野緑峰高等学校長から
From Mr. Shin Abe, Principal of Tono Ryokuho High School

5 ルイーザ・メシッチ氏の顕賞

遠野市教育文化振興財団理事長 及川 増徳
Presenting an award to Ms. Louisa Mesich from Tono Education and Culture Foundation
Mr. Masunori Oikawa, Chairperson of Tono Education and Culture Foundation

6 乾杯

Toast

遠野市立遠野中学校長 柿崎 肇
Mr. Hajime Kakizaki, Principal of Tono Junior High School

7 歓談・交流

Music Performance

～ AEL 音工房演奏 ～
AEL Otokoubou

8 中締め

Closing

遠野市副市長 飛内 雅之
Mr. Masayuki Tobinai, Deputy Mayor of Tono

9 閉会

End of the Party

～参加者・記念写真後終了～
～ Taking a commemorative photo ～

チャタヌーガ市・遠野市 姉妹都市締結記念祝賀会及び歓迎交流会

City of Chattanooga & Tono Sister City Memorial Celebration and Welcome Party

2017年9月15日 19:00～
あえりあ遠野交流ホール

チャタヌーガ市の概要

チャタヌーガ市は、アメリカ合衆国テネシー州南部に位置する人口約 17 万人の都市である。同州では、4 番目に大きい都市で、370 平方キロメートルの総面積を有する。「チャタヌーガ」の市名は、この土地に先住していたインディアン・チェロキー部族の言葉で「岩が迫り来る場所」という意味である。

テネシー川流域開発公社 (TVA) によるアパラチア工業地帯の主力として知られていたが、公害で環境が悪化し、1970 年代には同市の環境問題が全米で有名になる。

しかし、1990 年代からはエコロジーを意識した様々な再開発が進み、現在は全米で特に住みよい都市の一つに成長している。

大気汚染対策として、無料の電気バスを走らせており、電気バス製造は世界にも輸出する地場産業となった。世界一の急傾斜を走るケーブルカーや7つの州を一望できるルックアウトマウンテンなど様々な観光名所があり、観光産業にも力を入れている。

工業では、小松製作所 (日本) の重機組立工場やフォルクスワーゲン社 (ドイツ) の自動車主要組立工場が誘致され、雇用の創出に貢献している。コカ・コーラ史上初のボトラー会社 (製品の製造及び販売を行う加盟会社) も同市で操業している。



テネシー州 チャタヌーガ市
Tennessee Chattanooga

◆チャタヌーガ市の姉妹都市一覧 (2017 年 9 月現在)

都市名	国名	提携年
ハム市	ドイツ	1975 年
無錫 (ムシャク) 市	中国	1982 年
ギヴァタイム市	イスラエル	1988 年
ニジニ・タギル市	ロシア	1996 年
江陵 (コウリョウ) 市	韓国	2003 年
ヴォルフスブルク市	ドイツ	2011 年
マンフレードニア市	イタリア	2014 年
遠野市	日本	2017 年

チャタヌーガ市友好訪問団紹介



チャタヌーガ市長
Mayor of Chattanooga City
アンディー・バーク Andy Berke



チャタヌーガ市最高執行責任者
Chief Operating Officer of Chattanooga City
マウラ・サリバン Maura Sullivan



チャタヌーガ市多文化室長
Director: Office of Multicultural Affairs
at City of Chattanooga
ジェームズ・マキシック James McKissic



チャタヌーガ姉妹都市協会会長
Chattanooga Sister City Association
カレン・クレイプール Karen Claypool



チャタヌーガ遠野友好委員会会長
President of Chattanooga Tono Friendship
Committee
ストラット・パロット Strat Parrott



中・高生海外派遣現地コーディネーター
Coordinator of Students' Exchange Program
ルイーザ・メシッチ Louisa Mesich



チャタヌーガ遠野友好委員会
Member of Chattanooga Tono Friendship
Committee
ラリー・メシッチ Larry Mesich



チャタヌーガ遠野友好委員会副会長
Vice President of Chattanooga Tono
Friendship Committee
パーカー・アレン Parker Allen



チャタヌーガ遠野友好委員会副会長
Vice President of Chattanooga Tono
Friendship Committee
リンダ・アレン Linda Allen



チャタヌーガ遠野友好委員会
Member of Chattanooga Tono Friendship
Committee
マーサ・レバートソン Martha Levardson

◆チャタヌーガ遠野友好委員会

2015 年 5 月に発足したチャタヌーガ姉妹都市協会の規定に基づいた任意団体。現在は約 140 名 (平成 29 年 8 月現在) の会員がおり、全員ボランティアとして活動している。国際交流に関わる方や学校長、会社員、大学生など多様なメンバーで構成されている。2014 年には同委員会主催の茶道体験会を開催し、日本文化の理解を深めた。